記者発表資料

令和８年１０月１６日
阿武隈川水系（下流支局）・名取川水系
水質汚濁対策連絡協議会　事務局
国土交通省　仙台河川国道事務所

油流出事故を想定した訓練を実施！
～オイルフェンスを設置して、油の流出を防ぎます～

阿武隈川水系（下流支局）・名取川水系水質汚濁対策連絡協議会では、**冬場の暖房などによる灯油の使用や、降雪・凍結による交通事故での油流出のリスクが高くなる時期**を前に、毎年、国・県・流域市町、消防等の関係機関との協働により、油流出事故を想定したオイルフェンス設置訓練を実施しています。
今年は、阿武隈川を会場に実施しますので、お知らせします。

河川の水は、飲料水・工業用水・かんがい用水など多目的に利用されています。
また、河川は、さまざまな生物の生息場所であり、住民の憩いの場ともなっております。
このような河川において、地域住民の生活に重大な影響を及ぼす様な水質事故が発生した場合には、その処理に多大な労力と費用を要します。
水質事故規模の大小に関わらず、水質事故を発生させないことが一番でありますが、万一水質事故が発生してしまった場合には、被害を最小限にくい止めるため迅速な対応が重要です。

【実施月日】令和８年１０月２１日（水）　９：３０～１２：００

【実施場所】角田市梶賀地内（阿武隈川左岸２６．０ｋｍ河川敷 角田船着場）

【実施内容】　① 準備工・オイルフェンス展張
② メーカーによる油処理方法等の実演・資材展示

【実施機関】 流域市町、消防本部、関係機関、油処理資材メーカー　約１００名

《記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会
石巻記者クラブ、古川記者クラブ、気仙沼記者クラブ、白石記者クラブ》

問　い　合　わ　せ　先

阿武隈川水系（下流支局）・名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
事務局　東北地方整備局　仙台河川国道事務所
仙台市太白区あすと長町四丁目１－６０
TEL ０２２－２４８－４１３１（代表）

河川管理課長　　柿崎（かきざき）　憲勝（のりかつ）　（内線３３１）

オイルフェンス設置訓練実施内容

１．オイルフェンス設置訓練
　・準備工
　　ロープ結び（もやい結び、巻結び）
　　オイルフェンスの繋ぎ合わせ
　・オイルフェンス展張

２．油処理方法及び吸着剤の実演・展示
　・油処理方法の実演
　・対策資材の説明等
　・質疑等

３．【参考】令和７年度の実施状況写真



【基礎講習：ロープ結び】



【基礎講習：ｵｲﾙﾌｪﾝｽ繋ぎ合わせ】



【ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張：送り出し】



【実演・展示：メーカーによる】

令和8年度　オイルフェンス設置訓練会場位置図



